

一般質問

12月3日、4日、7日から9日の5日間にわたり、34名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案を交えながら、市長などの考えをたずねました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。

※議長と副議長は、町田市議会では一般質問を行わないことになっています。

各議員のタイトル下から一般質問の録画映像にアクセスできます。

※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



歯科すみれ健向教室

森本せいやまちだ市民クラブ
「薬師池公園・四季彩の杜西園ウェルカムゲート」

は、どのように地元地域の盛り上げに貢献していきたいのか。

市長 エリアの中を、さらにグレードアップし、四季彩の杜のブランドの価値を上げていくことに努力をする必要があると認識しております。

「第2すみれ教室」の堺地区への早期設置を求める。

子ども生活部長 必要な面積や定員などについて検討を進めています。また、拠点点を拡充する際の条件などの確認を現在行っています。

「歯科保健向上」に資する施策を実現されたい。特に災害時歯科診療の拠点整備と非常用電源や備蓄の確保を。保健所長 災害のフェーズごとに歯科医師の先生方の役割や、歯科診療所にどういったものが必要かも含め、歯科医師会と協議をしていきたい。



今後の財政について

木目田英男(自由民主党)

「コロナ禍による町田市の財政に対する影響は。9月議会からの変化について問う。」

市長 21年度市税収入について、20年度当初予算と比較して約62億円減少すると見込んでおりました。この見込み額について、その後の精査により、現時点においては約50億円の減少になるだろうと想定をしております。

ウイズコロナ時代の街づくりの考え方は。木島副市長 21年度末に策定予定の(仮称)町田市都市づくりのマスタープランの検討を通じ議論を深めています。今後20年を見据えると、現行プランから大きく変化させるのではなく、都市の中の緩やかな変化を見通しつつ、大規模な都市基盤を迎え入れ、町を丁寧な更新し、活力を維持向上する視点に立つことが重要だと考えています。



大型箱物建設は選挙公約で問え

吉田つとむ(保守の会)

市長は、選挙公報に記載するその選挙公約(マニフェスト)に、(仮称)国際工芸美術館建設に関して全く触れていないがその経過を問う。

市長 選挙公報、いわゆるローカルマニフェストは、後援会の諸君と項目について相談をしておりますので、特に忘れたということではございません。

総合体育館のトレーニング室では、マスクを外して大声で話す利用者が見られる。コロナ感染防止の観点から、管理者の運営に疑問がある。

文化スポーツ振興部長 指定管理者からの報告で、マスクの着用とトレーニングの合間での会話について、利用者同士、トラブルがあったという話は聞いています。即座に現場スタッフが仲裁に入ったため、その場では収まったというところは確認しています。

星だいすけ(自由民主党)

スポーツ環境の整備／教育

公園でのボール利用と夜間照明設置の進捗を問う。

文化スポーツ振興部長 スポーツマップを作成し、ボール遊びなどのスポーツ利用が可能な公園等の周知を図っていく、20年度は南地区、高ヶ坂・成瀬地区のマップを作成します。20年度に掲載する公園の選定は終了し、現在は校正を進めています。また、夜間照明設置は、適した学校の

選定を行い、条件に合う小学校は11校ありました。今後は、感染状況を踏まえ、調整を再開していきます。

コロナ禍で少人数数学級が注目されている。国の方針を踏まえ市の認識を問う。

教育長 教員にとっては児童生徒の学習習熟度に合わせたきめ細やかな指導ができるため、有効な指導方法だと考えています。今後も、国や東京都の動向を注視していきたい。



市内道路の補修

ちだ伸也まちだ市民クラブ

市内道路及び歩道の補修と優先順位は。道路部長 規模が小さい場合は職員による直営補修を行い、大きい場合は専門業者に補修を依頼しています。補修する順番は、現地の危険度により決定しています。

指導室長 実態に応じた体

リモート学習の進捗は。指導室長 20年度末までに市内全小中学校に1人1台のタブレット端末の配付とネット



相原町土砂災害の復旧状況は

おぜき重太郎(保守の会)

復旧状況と今後は。道路部長 擁壁の築造が完了し、現在、擁壁の上に緩い勾配のり面を整形しています。今後は、排水施設を設け、雨水を安全な形で処理し、車両が通行できるように復旧します。進捗率は、20年12月1日現在で約80%、21年2月6日工事完了を予定しています。

道路部長 道路の表面水を横断的に集水する施設を2か所設置。のり面の排水溝を設置し、のり面内の地下水を処理するため、暗渠管を設置するなど、排水処理について強化を図っているところです。

町内会館の補修工事も始まったがその連携は。道路部長 工事箇所が重複し、調整が必要な箇所があることから、工事調整を密に行い進捗管理を行ってまいります。



相原町坂下地域の町田市道堺716号線災害復旧工事 (2021年1月8日現在)



コロナ禍の生活支援策の拡充を

佐々木智子(日本共産党)

住居確保給付金の特例制度は9か月延長可能だが、その後の対応はどうか。地域福祉部長 厚生労働省から、期間延長を検討している通知が11月27日付であります。今後、国や都の動向を注視し適切な対応に努めます。

生涯学習部長 在り方及び管理運営手法を検討するに当たり、市民が何を求めているか調査し、検討に生かす目的で実施しました。537件回答があり集計を行っています。

生涯学習部長 在り方及び管理運営手法を検討するに当たり、市民が何を求めているか調査し、検討に生かす目的で実施しました。537件回答があり集計を行っています。



中学校給食開設課／避難施設開設

松葉ひろみ(公明党)

工事完了後の24年度以降、災害初期の段階から避難施設として開設できるよう、今後も協議を継続する予定です。市民協働推進担当部長 21年度に策定する(仮称)第5次町田市男女平等推進計画策定過程において、導入の可能性について検討していきます。

風水害時の避難施設として都立町田の丘学園の開設計画を求めたが協議状況は。防災安全部長 校舎の改修



旧忠生第六小の再編について

若林章喜(自由民主党)

旧忠生第六小の健康増進関連拠点に、食という視点も入れて、地域貢献できる「給食センター」を求める。高橋副市長 都市計画上の用途地域などの問題も含めて、議員から提案いただいた意見も参考に検討していきたい。

町田駅周辺の公共施設再編の今後のスケジュールは。高橋副市長 21年3月には保健施設と教育センターの複

合化に関する方針を策定し、21年度には町田駅周辺の公共施設全体の方向性を示す(仮称)公共施設再編構想を策定します。22年度以降、条件が整ったものから事業を実施していきたいと考えています。

二輪車安全運転教室については、専門の指導員と協力して充実していくべきだが。防災安全部長 警察と町田ドライブインギングスクールの3者で協議をしてまいります。



申請書などへの押印廃止を

おさむら敏明(自由民主党)

電子申請、デジタル化の実現には、申請書などへの押印の廃止を求める。総務部長 慣例的に求めている押印は20年度内に廃止できるように進めています。義務づけがあるなど直ちに廃止できないものについて精査し、電子申請の検討につなげたい。

都市づくり部長 複合利用ゾーンの利用の方針を実現するため、商業系への用途変更

念願の南地区の病児保育施設

見直しが必要と考えています。